

「京丹後発！ JAPAN CHALLENGER AWARD 2023」

～ 7人の起業家からの挑戦状！～

令和5年11月10日
京丹後市役所

市では京丹後の魅力発信や課題解決のため、若者から新たなビジネスアイデアを募集し、本市での新産業の創出に向けた実践型のプログラムを展開しています。

このたび「京丹後発！ JAPAN CHALLENGER AWARD 2023」プレゼン大会の出場者が決定し、下記の通り開催いたしますので、みなさまぜひ会場にお越しください。

記

1 日時

令和5年11月16日(木) 午後1時30分開始、午後4時終了(予定)

2 場所

丹後地域地場産業振興センター(アミティ丹後)多目的ホール
(京都府京丹後市網野町網野367)

3 発表者

	発表テーマ	氏名
1	ONE TEAM ～若者の力で京丹後を全国に～	山岡 怜亜 氏 (出身:京丹後市)
2	3つの「ミ」からつなぐ 防災アクション	坂中 綾香 氏 (出身:京都市)
3	京丹後で自分なりの起業から広める	田家 裕樹 氏 (出身:京丹後市)
4	今から考える、若者の未来への健康	西俣 成香 氏 (出身:京丹後市)
5	まちの記録係、情報のハブになる 「丹後経済新聞」をつくる	久嶋 眸 氏 (出身:神奈川県)
6	京丹後の溢れる豊かさを活かして 世界にエールを	ジョーイ・ホー・ニハイ 氏 (出身:シンガポール)
7	京丹後自慢！ 地域をつなぐ 量り売り移動販売	野口 加奈恵 氏 (出身:福岡県)

・発表者は審査員から提案内容に関する感想やアドバイスを受け、全員の発表終了後に審査を行い、グランプリを決定します。

4 グランプリ特典

松本重太郎賞*(賞金 30万円)

※この賞名は本市丹後町の生まれで、明治期から今に続くいくつもの企業の立ち上げに関わった近代日本経済の立役者 松本重太郎翁から命名しています。

5 プログラム(予定)

時間	内容
13:30	オープニング、プログラム・発表者・審査員の紹介
14:00	○発表(7名) ○京都府立丹後緑風高等学校生徒の特別発表 ○前回発表者のその後
15:40	グランプリ発表
16:00	エンディング

6 審査員

- ・江成 道子氏(一般社団法人日本シングルマザー支援協会 代表理事)
- ・池田 香代子氏(うまし宿 とと屋 女将)
- ・行待 佳平氏(京丹後市商工会 会長)
- ・中山 泰(京丹後市長)

7 後援

日本取引所(東証)グループ、デジタル庁、近畿経済産業局

8 駐車場



駐車場に限りがありますので、複数人でご来場の場合、乗り合わせをお願いいたします。

[問い合わせ先]

京丹後市商工観光部商工振興課 (担当:山崎)

TEL 0772-69-0440/FAX 0772-72-2030

JAPAN CHALLENGER AWARD 2023

2023.
11.16
thu

京丹後発!

挑起 戦業 状家 からの

集結、選ばれし
京丹後
七人の
チャレンジャー!

「京丹後発! JAPAN CHALLENGER AWARD」とは?

京丹後市内で事業を展開する、事業者や起業家がビジネスプランを発表し、審査員からプラン内容に関するアドバイスを受けます。全員の発表終了後に審査を行い、松本重太郎賞(グランプリ)を決定します。

日時・会場

- 日時: 令和5年11月16日(木) 13:30~16:00(予定)
- 会場: アミティ丹後 { 公益財団法人 丹後地域地場産業振興センター
〒629-3101 京都府京丹後市網野町網野367番地
- 大会プログラム:
 - 13:30 ◎オープニング
 - 14:00 ◎京丹後チャレンジャー7名の発表
 - ◎特別発表: 京都府立丹後緑風高等学校生徒(審査対象外)
 - ◎前大会「松本 重太郎賞」足立 樹律さんのその後
 - 15:40 ◎グランプリ「松本 重太郎賞」発表
 - 16:00 ◎エンディング

京丹後チャレンジャー(敬称略・五十音順)

- ★坂中 綾香 3つの「ミ」からつなぐ防災アクション
- ★Joey Ho Nihei 京丹後の溢れる豊かさを活かして、世界にエールを。
- ★田家 裕樹 京丹後で自分なりの起業から広める
- ★西俣 成香 今から考える、若者の未来への健康
- ★野口 加奈恵 京丹後自慢! 地域をつなぐ量り売り移動販売
- ★久嶋 眸 まちの記録係、情報のハブになる「丹後経済新聞」をつくる
- ★山岡 怜亜 ONE TEAM ~若者の力で京丹後を全国に~

審査員

- 中山 泰(京丹後市長)
- 江成 道子(一般社団法人日本シングルマザー支援協会 代表理事)
- 池田 香代子(うまし宿とト屋 女将)
- 行待 佳平(京丹後市商工会 会長)

司会

- 藤村 幸澄(「京丹後発! JAPAN CHALLENGER AWARD 2021」グランプリ受賞者)
- 塩田 桃子(株式会社アイ・シー・シー)

グランプリ
松本 重太郎賞
受賞者には賞金30万円

京丹後から生まれた
明治の革新者

まつもと じゅうたろう
松本 重太郎

江戸から明治へと新時代へ移り変わりゆく中で丹後に生まれ、大阪の商いを育て、日本の産業革命を切り拓いた関西を代表する実業家。



前回大会グランプリ受賞者のご紹介

地域や観光客のコミュニティのハブを担うサウナ屋 足立 樹律さん
自身の身体を壊したことをきっかけにサウナに通い始めた足立さんは、人々の余白を生むためにサウナ事業を始めたいことを志しました。サウナの貸切事業など行っており、サウナを地方創生の武器にするための事業プランについて発表しました。



足立さんと京丹後市長

◎主催: 京丹後市 ◎後援: 日本取引所(東証)グループ、デジタル庁

■お問い合わせ先: JAPAN CHALLENGER AWARD事務局(公益社団法人 ジャパンチャレンジャープロジェクト内) Eメール japanchallengerproject@gmail.com